

第 15 回新型コロナウイルス感染症対策本部 議事録

令和 2 年 8 月 7 日（金）午後 2 時

1 第 2 波（7 月以降）の感染者の状況について

<危機管理監>

7 月 21 日（火）頃から感染者数は増加し続けている、7 月 28 日（火）には 1 日あたりの感染者数は 8 名（最大値）となり、8 月 6 日（木）時点での 7 日間平均は 7.07 人となっている。

経済部の協力により、一宮駅 i-ビル構内の一宮七夕ビジョンに「市からのお願い」を放映する予定。

感染者や濃厚接触者の情報を一元管理するためのシステム構築（内部向け）について、8 月 11 日（火）から運用を開始する。

2 愛知県独自の緊急事態宣言への一宮市の対応について

<危機管理監>

県の緊急事態宣言を受けて、i-ビル内の「最新コロナ情報エリア」にも緊急事態宣言のチラシを掲示した。

<副市長>

i-ビル構内（南北方向）だけでなく、一宮駅の出入口（東西方向）にも掲示すればなお効果的と思うが、名鉄側（西口）との協議結果はどうだったか。

<経済部長>

名鉄側（西口）も対応可能とのこと。

<総合政策部長>

増加する事務に対応するため、8 月 6 日（木）より新型コロナ対策室へ常駐する職員を 2 名増員した。

市民活動支援センターにおいて、緊急事態宣言や施設利用時の注意等について改めて周知するとともに、不要不急の活動の自粛を呼びかけている。

今後予定している会議については、書面開催とすることも検討している。

<こども部長>

緊急事態宣言中の、保育園及び放課後児童クラブの利用料を日割りで返還する。

赤見小学校区の放課後児童クラブで発生した感染者への対応については、保健所の指示のもとで実施した。深刻な集団感染が心配される事態ではないと聞いている。

<教育長>

夏休み前の最後の登校日である本日は、市内小中学校は午前中日課とする。

文部科学省が「学校の新しい生活様式」を発出している。本日付けで一部修正され、消毒やマスクの取扱いに関する記載が追加された。

<まちづくり部長>

ツインアーチ138のライトアップについては、緊急事態宣言の期間中は「赤（ピンク）色」として周知している。なお、日頃から天気予報と合わせたライトアップを実施していたものを警戒ステージに合わせた色に変えるだけであり、これに伴う追加費用は発生していない。

<経済部長>

関係施設において、緊急事態宣言のチラシ等を掲示しており、施設利用も数件キャンセルがあった。

働く婦人の家では、利用者に対し、施設利用を自粛していただくよう申し入れた。

<総合政策部長>

公民館等へのサーキュレーター、業務用扇風機の導入について検討を進めている。各課へ意見聴取を行い、危機管理課で一括して購入する予定。

3 市長方針・指示

<市長>

感染経路については、家庭内感染等、もう少し情報を詳細に分析し、実情に即した対応をされたい。観光案内所ショーウインドウもまだスペースがあるので、資料を工夫して作成・掲示するように。

お盆ウィークに入り世間はお休みモードになるが、市幹部や関係部署の皆さんは、今後も、オンライン会議の実施等、情報共有・連絡を徹底すること。